



月刊税理士事務所チャンネル

CHANNEL

2022
5
No.489

シリーズ企画

自律的な社員の育て方..... 2

事務所訪問

牧野晃久税理士事務所..... 6

MJSからのお知らせ..... 9

中国会企画①

地元が誇る老舗企業

セイショク株式会社..... 10

中国会企画②

瀬戸内海のさまざまな生きものに出会える

中国地方最大級の「宮島水族館」..... 12

会計事務所・顧問先向け

MJSソリューションの紹介..... 14

ミロクシステムQ&A

『法人税申告書』..... 15

会計人のリレーエッセイ

中国ミロク会計人会 糸賀 巧..... 19

今月の表紙:大原美術館

場所:岡山県倉敷市

日本の未来一
企業を支える



ミロク会計人会

<https://www.mirokukai.ne.jp/>

自律的な社員の育て方

一昨年来のコロナ禍でテレワークが加速度的に普及したことで、直行・直帰といった働き方も広がってきました。この状況において雇用者側が気になるのは「社員はちゃんと働いているのだろうか」という点です。1時間ごとに報告を求めるなど「監視」に主眼を置いた方法もありますが、それでは社員との信頼関係が損なわれてしまう恐れがあります。そこで、今回のシリーズ企画では「監視」の必要がない自律的な社員を育成したり、活用したりするためのポイントについて、MJSグループの人事コンサルティング会社である(株)トランスラクチャの森 大哉氏が紹介します。

良質なテレワークには 社員のモチベーションが必須

コロナ禍は多くの企業の働き方に影響を与えました。実際、総務省の『令和2年通信利用動向調査の結果』(2021年6月公表)によると、「企業におけるテレワークの導入が急速に進み、導入企業の割合は倍以上上昇した。今後導入予定がある企業を含めた割合は、6割近くに達している」とのこと。また、産業別テレワークの導入状況については「全産業で導入する割合が大きく伸びており、特に『情報通信業』が9割以上導入しているほか、『不動産業』や『金融・保険業』においても7割近くが導入している」そうです。



森 大哉 氏 もり・ひろや

株式会社トランスラクチャ 代表取締役
シニアパートナー

早稲田大学法学部卒業。三菱重工業株式会社に入社し、労務管理・海外調達関連業務に従事。同社在職中にニューヨーク大学経営大学院修了。その後、トーマツコンサルティング株式会社に入社。戦略・組織コンサルティング業務を経て、同社パートナー就任。続いて、朝日アーサーアンダーセン株式会社にて、人事組織コンサルティング部門の部門長として数多くの組織変革を支援。同社パートナーを経て、MJSのグループ会社である現職。

こうした状況にあつて、確かにテレワーク中の社員をどのように評価し、マネジメントすればいいのか、といった相談を受けることも増えてきました。ただ、人事コンサルタントとして申し上げますと、職場での勤務であろうと、テレワークであろうと、同じような仕組みで評価できるようにすることが大切です。実際、私たちは人事の方から「テレワークになって社員をどう評価すればいいのか分からない」という相談を受けると、「なぜ評価できないのですか」と問い直します。あらかじめ業務内容や成果の見え方がなされており、それが人事評価の仕組みの中に盛り込まれていれば、どのような環境にあつても的確に社員を評価することができ

るからです。

一方のマネジメントについては、テレワークの状況を逐次、「監視」するシステムを導入するという手段もありますが、それでは社員との信頼関係が損なわれたり、社員のモチベーションが低下したりする恐れがあるので注意しなければなりません。

では、多くの企業は何を求めているかというと、「安心して仕事を任せられる社員が増えてほしい」という声をよく聞きます。確かに社員の多くがモチベーションを持ち、自律的に働いてくれるようであれば、100%テレワークになったとしても業務は順調に遂行されていくことでしょう。また、そのようにモチベーションが高い人材は自ら挑戦し、失敗を経験しながら成長していく傾向にあるので、会社に挑戦する風土があれば、その会社も社員も飛躍的に成長していくはずです。反対に嫌々ながら仕事に取り組む人材は、挑戦しないどころか、指示待ち人間になつてしまいがちですし、テレワークという環境においてはなおさらその悪い面が顕著になつてしまいかねません。つまり、テレワークにおいて自律的な社員を増やしていくには、いかに社員のモチベーションを高めるかということがポイントになってくるのです。

図1 モチベーションの構造

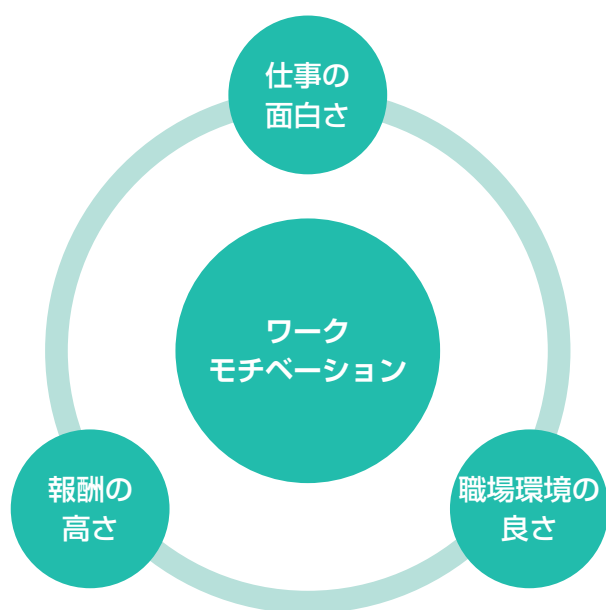


図2 人を育てる業務指示の手順

- 目的** 指示する業務の意義と目的を明らかに伝える。
- 手順** 業務を完遂するための手順の概略を指示する。
- 方法** 各手順における業務方法を指導する。
- フォロー** 各手順の期限を定め、適宜進捗をフォローする。
- 指導** 業務完了後、成果とプロセスを振り返り指導を行う。

「仕事そのものが面白い」と
思えるような業務指示を

社員のモチベーションを高める方法は大別すると、①給与が高い②人間関係を含む職場環境が良い③仕事そのものが面白いといったことがあります（図1）。もっとも、これらの要素を全て押さえないといけないというわけではありません。3つのうち、③の仕事そのものが面白いを前提として、あ

とは①か②のいずれか1つを押さえることができれば、十分に社員のモチベーションを高めることができるでしょう。というわけで、ここでは最も大切な③をいかに押さえることができるか、ということを紹介したいと思います。私たちの経験からすると、まず重要になるのは仕事の任せ方です（図2）。ただ、上司も忙しい中で部下に指示を出しているので、本音を言えば、指示にあまり時間を掛けたくないことでし

よう。実際、今も多くの企業でやってもらいたいことだけを伝えるケースを見かけますが、それでは部下は何のためにその仕事をしているのか分からず、ただの「作業」に終始してしまうため、意欲的に仕事に取り組むことができません。そうではなく、その仕事が会社や社会にどのような影響やインパクトを与えるのか、ということをしつかりと伝えることが重要なのです。そういった仕事の任せ方を社内に浸

透させる手法としては、業務指示訓練の導入が挙げられます。この訓練を通して、業務の目的や意義を明確に伝えること、仕事の手順や方法を丁寧に伝えること、そして部下が仕事を身につけるまで繰り返し丁寧な業務指示を心掛けることを学んでもらうわけです。ただ、これは一朝一夕に成し遂げられることではないので、マネジメント層の人材が適切な業務指示を当たり前にできるようになるまで、繰り返し行う必要があります。日本では「背中を見て学んでほしい」というスタイルがいまだに根強く定着していますが、まずはそこから脱却することを目指してほしいと思います。

社員のモチベーションを高める ミッションやビジョンの策定

しかし、いかに業務指示訓練を重ねたとしても、会社のミッションやビジョンが魅力的で明確でなければ、社員は仕事を面白く感じてはくれないでしょう（図3）。ただし、ミッションやビジョンをはじめとする企業文化は創業者や経営者の考え方を示したものであり、それを変えるには業務指示訓練以上に時間と労力が必要になります。経営陣が先進的な考え方を持っていれば比較的スムーズに進むでしょうが、

図3 ミッション・ビジョン・バリュー

ミッション	ビジョン	バリュー
・会社の使命 ・存在意義	・会社の将来像、 目標	・会社が重視する 価値観

そうでない場合はなかなかこうした企業
業の核心部分を変えることはできませ
ん。そこで、重要になってくるのが外
部コンサルタントや税理士の先生方の
存在です。「社員のモチベーションを高
めるために、ビジョンやミッションを
魅力的かつ明確にする必要がある」と
いうことを客観的にアドバイスするこ
とで、経営者に気づきを与えるのもま
たコンサルタントの先生方の重要な
役割だと思っています。特にM&Aや事業

承継などの節目はその絶好のチャンス
になるので、注目していただければと
思います。

もちろん、ミッションやビジョンを
策定しても、それが社内浸透しなけ
れば意味がありません。例えば、私が
コンサルを務めたある企業では社長や
経営幹部が全国の拠点を回って、地域
のマネージャークラスの社員を集めて
講話をしたり、グループディスカッシ
ョンを重ねたりすることで、ミッシ
ョンやビジョンの浸透を図り、着実に成
果を上げていきました。とはいえ、先
述したようにミッションやビジョンの
策定や浸透には時間が掛かるので、そ
れと同時に業務指示訓練を重ねること
で、先んじて社員に仕事そのものが面
白いと思ってもらえるような取り組み
を推進しておいたほうがよいでしょう。

人材の流動性の高さにあわせて 新たな人事制度を構築

モチベーションを高めるといふ点で
は、雇用のあり方を見直してみるのも
一案です。そもそも、日本は労働関係
法及び判例によって、原則的に社員を
解雇することができない仕組みになっ
ています。そして高度経済成長期以降、
終身雇用制度のもと、「会社が定年まで
雇用を保障する分、社員は会社に尽く

さねばならない」という枠組みの中で
労使関係を構築してきました。それは
大量生産・大量消費の時代においては
大いに成果を発揮し、日本の企業は急
成長を遂げることができたわけですが、
その反面、自律的な社員を育成するこ
という点では欧米と比べるとやや後れを
取ってしまった印象があります。

しかし、時代は大きく変わりました。
今は人材の流動性が著しい時代であり、
特に若手社員は副業などのスタイルで、
勤務先以外で自身のスキルや能力
を発揮することに喜びを感じています。

以前から米国ではホワイトカラーを中
心に人材の流動性が高く、社員も自分
を高く評価してくれる会社に転職する
のが当たり前でしたが、日本でも徐々
にそういった雰囲気醸成されつつあ
るのです。人口減やグローバル化が進
む中、この傾向はますます顕著になっ
ていくと思われるので、副業規定の見
直しなど人材の流動性に対応した人事
制度を検討してみてもどうでしょうか。

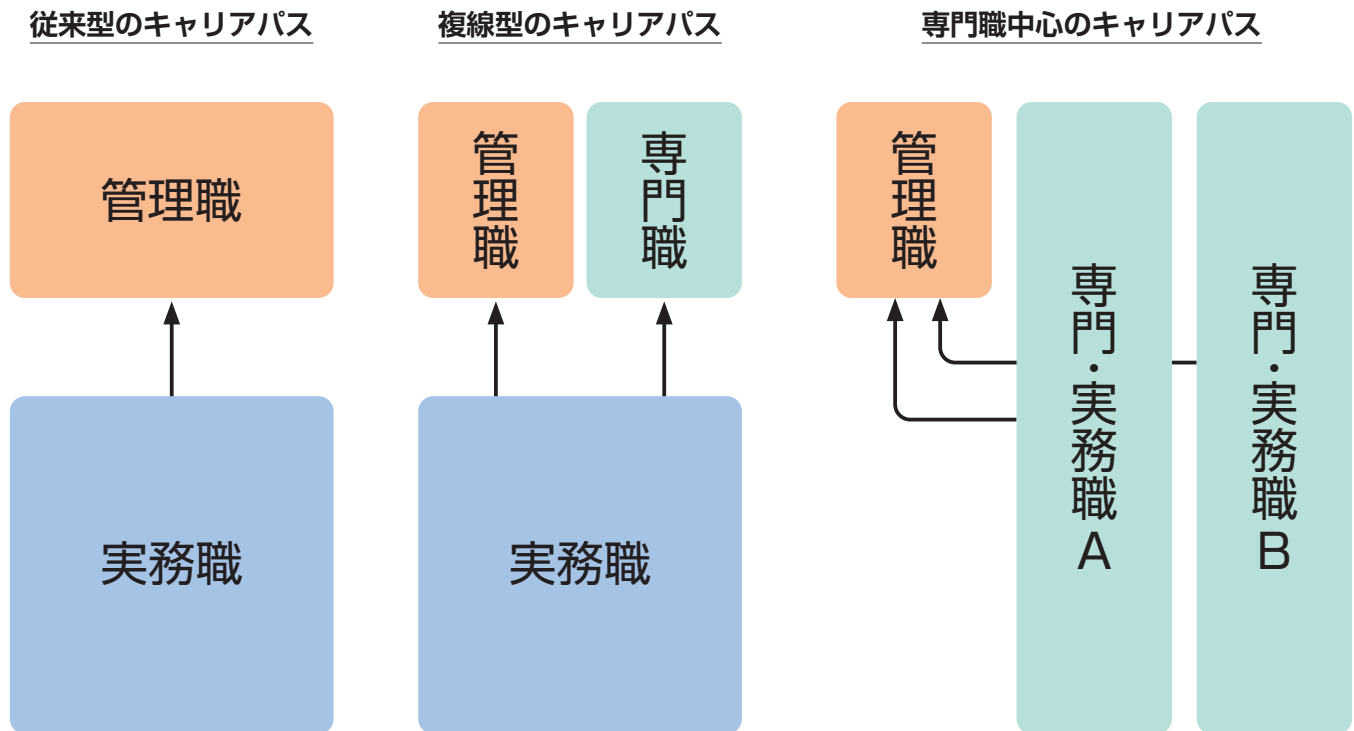
また、多くの会社が等級制度を取り
入れており、大半は年功序列を前提と
して、年次が上がれば上がるほど等級
も上がるようになっていくかと思いま
すが、その見直しを図ることも肝要で
す。職務主義（仕事の内容に応じて給
与を変えること）をベースにして、仕

事に対する姿勢や意欲といった点など
を評価項目に加えることで、流動性の
時代にマッチした人事制度を構築し、
社員のモチベーションアップにつなげ
ていってほしいと思います。

さらに、人材の流動性を促すとい
う点では、希望退職を募るという方法も
あります。現在の勤務先ではあまり必
要とされなくなったスキルや能力が、
他社では高く評価されることも多いの
で、会社も社員もその点を念頭に置き、
人事制度の改革や転職活動に臨むとい
いでしょう。

ただ、会社はこうした時代の変化が
多くの社員に不安を与えていることに
も気を配らなければなりません。特に
ベテラン社員にとっては、給与やボー
ナスが下がる可能性もあり、不安を感
じやすいかもしれません。だからこそ、
会社にはベテラン社員のスキルアップ
を積極的にサポートするほか、転職や
副業を促す場合にはそのサポートにも
注力していただきたいと思っています。例
えば50代以上の社員に対しては、自社
のネットワーク内でよりその社員のス
キルや能力を活かせるような会社を紹
介したり、推薦したりするような取り
組みを推進してみるといいかもしれま
せん。

図4 さまざまなキャリアパス制度



業種によって異なる
人事評価のポイント

最後に人事評価に関するポイントについてもまとめておきたいと思います。人事評価に関しては、業種ごとにポイントが異なる点に注意が必要です。例えば、製造業に関しては製品を正確につくることが何よりも重要なので、作業の標準化や品質管理に重きを置く必要があります。そのため、製造現場については自律性を培うことを重視しながらも、旧来通り、作業のマニユアルを徹底し、それを正確に守れる人材を育成していかなければなりません。そういう意味では社員がモチベーションを高めにくい側面があるかもしれませんが、改善に関する提案などを積極的に募ったり、それを評価するような仕組みを導入することで、社員の自律性を育成しやすくなると思います。

営業を主体とする会社の場合は、売上が社員一人ひとりのスキルや能力によるところが大きいことに注意しなければなりません。給与を一律にしているはずの不満が生じるので、成果主義を適宜導入することで、社員にモチベーションを持つてもらうことができるでしょう。

ITをはじめとした専門性を重視す

べき業界については、社員の技術力や専門性を評価する仕組みを導入してほしいと思います。そして、その上で経営にも携わりたいのか、そのままエンジニアとして技術を極めたいのか、といった具合にいくつかのキャリアパスを用意し、提示しておくことが大切です(図4)。そうすることで、社員は自分のスキルや能力、そして性格に応じたキャリアを思い描くことができ、すし、それをモチベーションとして自身を磨き続けることができるようになると思います。

ともあれ、ミッションやビジョンの策定・浸透、そして仕事の振り方などのマネジメント手法の改革が必要なのは、どの業種においても共通しています。あらためてご自身の事務所や顧客先の状況を見つめ直し、自律的な社員が育ちやすい環境にあるかどうかをチェックしてみたいかがでしょうか。

本誌アンケートに答えた方に毎月抽選で

2,000円分を
プレゼント!



QRコードからアクセスし、
ぜひお答えください!



顧問先に寄り添いながらIT化を推進 次世代の地域密着型サービスを目指す

岡山県北部の真庭市にある牧野晃久税理士事務所。2017年に父上の後を継いだ牧野 晃久所長は、アナログとデジタルの両輪を重視しながら、地域密着型の顧問先支援を展開しています。果たして、牧野先生はどのような思いで事務所を承継し、業務を推進しているのでしょうか。事務所を訪問し、そのお仕事ぶりを拝見しました。

父上が培った信頼が礎
承継を機に事務所を飛躍的に刷新

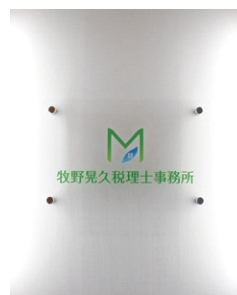
——牧野先生は税理士資格を取得した後、広島市の会計事務所での勤務を経て、2000年から父上の事務所で働き始めたそうですね。

牧野 晃久所長（以下、敬称略） 広島市で勤務させていただいていた会計事務所は積極的にITも導入しており、自計化も進めていたため、業務も効率的に行うことができていました。しかし、いざ父の事務所では働いてみると、当時はまだITなどに対する意識が低く、自計化もほとんど進んでいなかったため、当初はギャップに戸惑ってし

事務所 訪問

牧野晃久税理士事務所

所在地 岡山県真庭市久世2635
TEL 0867-42-0021
設立 1966年（現在の名義に変更したのは2017年）
職員数 6名
<https://www.kaikai-home.com/makinokaikai/>



まいりました。広島市の会計事務所では現物の帳票を使ってデータを起こすことはまれでしたが、こちらではそれが常態化している顧問先もあるほどで、顧問料の水準も広島事務所より低い状況でした。もちろん、それは地域のニーズに応えた結果だったのですが、当時はギャップを感じずにはいられませんでしたね。

——父上と衝突することもあったのでしょうか。

牧野 父とは仕事の仕方や設備投資の方向性などについて、たびたび議論しました。父は17年に他界しましたが、今思えば、私の主張だけでも、父の主張だけでも足らず、その2つを足して

2で割るくらいがちょうど良い感じだったように思いますし、結果的に現在はそのようなスタイルに落ち着いているように思います。

——父上はどのような方だったのでしょうか。

牧野 とにかく真面目で、周囲の人たちからの信頼も厚かったように思います。だからこそ、人口4万4000人程度の小規模な自治体であっても、事務所をそれなりの規模にすることができたのだと思います。

——代替わりはどのように行われたのでしょうか。

牧野 父の引き際をつくるのが自分の仕事だと思っていましたが、道半ばで父は他界してしまいました。その後、葬儀を執り行ったのですが、喪主としての挨拶が顧問先の皆さんに対する世交代代のお知らせになりましたし、多くの顧問先や関係先の皆さんからは温かい励ましのお言葉を頂戴しました。意図したわけではありませんが、振り返ってみると父の葬儀が代替わりをスムーズに進める機会になっており、最後まで父にお膳立てしてもらったような気がしました。

——そうして17年に会計事務所の名義を現在のものにしたわけですね。

牧野 そうです。また、それを機に思

い切ってリフォームにも着手し、18年に竣工しました。税理士業務はサービス業ですから、内観にこだわったほうが顧問先にとっても、職員にとっても良いし、顧問先の新規開拓や採用に関してもプラスに働くと思ったのです。

——どのような点にこだわりましたか。

牧野 真庭市の主産業は林業なので、随所に木材を使用したり、緑色を入れたりすることで、明るく、温かみのある雰囲気づくりを目指しました。その読みは的中し、顧問先も職員も「居心地が良くなった」と言ってくれています。

顧問先の事情を重んじ きめ細かいサービスを推進

——真庭市の特徴について伺いたいと思います。

牧野 先ほど申し上げた通り、真庭市では林業が盛んで、市内には規模の大小を問わず、製材所をはじめとした林業関係の事業者が数多く存在します。また、近年では木質バイオマス発電を展開するなど、SDGsの観点からも注目を集めています。

——顧問先の業種などはどうなっていますか。

牧野 林業関係はもちろん、製造業やサービス業など、さまざまな業種の顧

問先を抱えています。また、小さい自治体ですから仕事上は顧問先であっても、実際はご近所さんだったり、顔見知りだったりすることもしばしばあります。物理的・心理的な距離感が近いことでいろいろと察することができるのは非常に良いのですが、その反面、変に慣れ合ってしまうように注意しなければなりません。税理士という職務の特性上、何より厳格さや正確さを重んじなければなりませんから。当事務所は父の代から決算書などの正確性には自信があり、顧問先へ税務調査が入る回数が少ないと感じています。結果、顧問先の皆さんにも安心して業務に取り組んでもらえていると思います。

——代替わりによって、業務の進め方も大きく変わったのでしょうか。



白を基調に鮮やかな緑をアクセントに使用したオフィスです

牧野 父の代の頃から少しずつ折り合いをつけて、ITを導入したり、自動化を推進したりしてきたおかげで、前に比べてかなり効率的に業務を行えるようになりました。ただ、それでも昔ながらのアナログな手法を好む顧問先もいるので、そういったニーズにもしっかりと寄り添いながらサポートしています。若い頃はそれを非効率だと感じることもありましたが、長年、地域密着をモットーに顧問先と向き合っているうちに、顧問先ごとにさまざまな事情があることも分かってきたので、今ではできる限り柔軟に対応するようにしています。

——IT化を推進する際には顧問先の協力も欠かせないと思いますが、そのあたりはどうされていますか。

牧野 折に触れて提案するようにしていますが、後継者は積極的にITを活用したいと思っていても、現社長がITを敬遠しているケースも多いので、特に世代交代のタイミングなどをチャンスと捉えています。私たち自身が同じような経験をしてきたので、導入に関する課題、ソフトやシステムを入れる際の苦勞なども含めて提案できていると自負しています。

——職員教育について心がけていることはありますか。



生まれ育った地元・真庭とともに歩む牧野 晃久先生

牧野 事務所の都合ではなく、まずは顧問先の事情を考えてほしいと伝えていきます。また、顧問先からの相談に対しては、一つの回答だけでなく、必ず複数の回答を提案し、それぞれのメリット、デメリットを説明した上で選択してもらうように指導しています。

アナログとデジタルの両輪で人口減少時代を乗り切る

——その他、顧問先からはどのような相談が寄せられていますか。

牧野 税務会計よりも、売上アップや人材確保など、経営に関する相談が多

いように思います。また、事業承継の相談を受けることも増えていますが、その際には実体験に基づいたアドバイスをさせていただいています。

——最近採用に苦心している会計事務所も多いようですが、そのあたりはどうでしょうか。

牧野 正直、地域の人口減が著しく、若者の採用はますます厳しくなっています。しかし、ありがたいことに当事務所は離職率が低く、職員の半数くらいが20〜30年ほど勤務し続けてくれています。こうしたベテラン職員たちの力を最大限に活かしながら、引き続き

History & Story 税理士までの歩み

税理士を目指した経緯について「父の影響が大きかった」と話す牧野先生。「私が長男だったこともあり、父は私を税理士にするつもりで子育てをしていたように思います。県北の真庭市から県南の進学校に通うことになったのも、父のそういう思いによるところが大きかったように思います」と。

ただ、本格的に税理士になることを意識し始めたのは大学に進学してからだったそうです。「周囲の友人たちが進路を決める中で、自分も何か方向性を定める必要があると思い、あらためて税理士になり、父の会計事務所を承継することを意識するようになりました」と牧野先生。大学3年生の頃から専門学校に通い始め、少しでも早く資格を取得できるようにと大学院に進学。最終的にダブルマスター（大学院の修士課程を2つ修了）による税理士試験の科目免除制度を活用して税理士資格を取得。その後、広島市の会計事務所で2年ほど修業を積んだ後に地元に戻り、2000年、29歳の時に税理士登録をしたそうです。

若手の採用にも力を注いでいきたいと思っています。

——今後の展望についてお聞かせください。

牧野 AIや会計業務の自動化を図るRPA（Robotic Process Automation：ロボティック・プロセス・オートメーション）の台頭で、会計事務所の業務がなくなるのではないかと危惧する声もあります。少なくとも地方都市においてはアナログな人間関係や対応が重んじられる傾向があり、これからも会計事務所は重要な役割を果たすことができると思います。ただ、一方で時

代にマッチした技術を取り入れていかないと、現在、求められている働き方改革の実現やその他のサービスの拡充が難しくなってしまうと思います。だからこそ、当面はデジタルとアナログを両輪と捉え、それぞれを充実したものにしていきたいと考えています。具体的には、見えない部分はRPAの導入や新しいソフトの導入でさらに業務の効率化・自動化を推進しながら、見える部分については今まで通り、アナログな対応を重視し続けたいと思います。

——本日はありがとうございました。ますますのご発展をお祈りいたします。

新イメージキャラクターにホラン千秋さんを起用！ 「寄り添うチカラをソリューションに」がコンセプト

MJSは新イメージキャラクターにホラン千秋さんを起用し、4月よりテレビCMをはじめ、プロモーションを一新しました。「寄り添うチカラをソリューションに」をコンセプトに、システムを提供するだけでなく、経営課題に共に向き合うパートナーとして会計事務所や企業をサポートし続けることがMJSの強みであるということを訴求していきます。

ホラン千秋さんは、TBSテレビ「Nスタ」のキャスターを2017年4月より務めるほか、数多くの番組に出演し、知性派として活躍されています。会計事務所の皆様や、企業経営者の方、バックオフィス担当者からの認知・好感度も高く、支持されていることから今回の起用となりました。

■CMコンセプト&ストーリー

CMのコンセプトは、「寄り添うチカラをソリューションに」。ホラン千秋さん扮するMJSコンサルタントは、会計事務所や企業が抱える経営課題に親身に耳を傾け、寄り添い、トータルソリューションを提案する頼れる存在であり、その姿を通じてMJSの強みは「社員＝人」であることを訴求します。「人」の結集力



■ホラン千秋さんプロフィール

1988年東京都生まれ。アイルランド人の父と日本人の母をもつ。5歳よりモデルを始める。青山学院大学卒。現在は、「Nスタ」(TBS)、「SONGSOFT TOKYO」(NHK)をはじめ、バラエティや報道番組などで数々のレギュラー番組に出演するほか、新聞で連載をもつ。株式会社アミューズ所属。

女子プロゴルファー 高久みなみ選手と 所属契約を締結

MJSは、女子プロゴルファーの高久みなみ選手(以下「高久選手」と所属契約を締結しました。

高久選手は、2022年3月25日から開催された「アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKI」より、MJS所属選手として、ウェア右袖、キャップ左ツバ、キャディーバッグにMJSのロゴを着用し、JLPGAツアーに参戦しています。

高久選手は、10歳からゴルフを始め、数々のアマチュアゴルフ選手権競技で活躍の後、昨年11月に開催されたプロテストに見事合格、今年ルキーイヤーを迎える注目の選手です。MJSは、企業理念に「文化活動への参加」を掲げ、さまざまな文化活動支援やスポーツ振興、少年少女の育成に取り組んでおり、この度、今後の活躍が大いに期待される若手選手の一人である高久選手との所属契約の締結に至りました。

■高久みなみ選手 コメント

プロゴルファーの高久みなみです。この度は、ミロク情報サービス様と所属契約をさせていただくこととなり、とても嬉しく光栄に思っ

います。あらゆる経営課題に 대응するソリューションカンパニーであるミロク情報サービス様の所属プロとして、まずはプロ初優勝を目標に、歩みを止めることなく、挑戦と成長を繰り返し、進化し続けるプロゴルファーを目指します！皆さまで、応援よろしくお願いします。

■高久みなみ選手プロフィール

生年月日…2000年12月12日(21歳)
身長…159cm
出身地…福島県 西白河郡 西郷村
出身校…明秀学園日立高等学校(茨城県)
プロ入会期…2022年1月1日(94期生)



地元が誇る老舗企業 セイショク株式会社

繊維産業が盛んなことで知られる岡山県倉敷市。製品出荷額は全国の市町村で第1位を誇り、今もなお国内の繊維業界を牽引している。その中で「廃棄布のアップサイクル」に挑戦しているのが創業142年の老舗染色加工業、セイショク(株)だ。そのSDGsに関する取り組みは海外からも高い評価を受け、ますます活動の幅を広げている。姫井 明社長に今後の展望と意気込みを聞いた。

制服の生地づくりで繁栄
工場には昭和天皇の行幸も

同社の創業は1880年、「5人衆」と言われた地元の名士たちが岡山県倉敷市で織物製造の「正織社」を立ち上げたのが始まりだ。当時は作業服などの生地づくりが主力事業で、丈夫な素材を大量生産できるとあって、陸軍の制服などに用いられていたという。その後、1942年には岡山県織物染色協同組合の晒染工場さらしぞめを買収し、紡績、織布、染色の一貫体制を整備。さらにその年、香川県の豊浜織物(株)と合併し、社名を正織興業(株)と改名し、事業を拡大するとともに、地元での知名度や影響力を高めていった。それを証明するエピソードとして、豊浜工場には1943年に高松宮妃殿下が来臨、1950年には昭和天皇の行幸を仰いだ。現在も本社の一室には、昭和天皇が座った一脚の椅子が大切に保管されているという。

戦後は海外産の安価な素材が流通したことで、「より付加価値の高い事業を進めていこう」と生産拠点を岡山工場に移し、主力事業を織布製造から染色にシフト。色の「再現性」の高さを

ウリに、企業向けの制服素材を手掛けていった。しかし、平成に入ると染料

や燃料の高騰で、損失を計上する年が増えていったという。そのため、婿養子で11代目の姫井 明社長は「社長に就任した後の2011年前後には、廃業や規模縮小が脳裏をよぎることがありました」と振り返る。が、それでも「歴史と伝統がある染色事業を継承するために、地元の人が誇りを持てる会社になりたい」と新事業に挑戦することに。それが廃棄布の活用だ。

廃棄布を活用した
「ニューノス」誕生
SDGsな観点に海外からも反応

日本の繊維製品は高い品質基準を守るため、厳重に品質チェックが行われており、結果、廃棄処分される布が大量に出てくる。その量は「国内で年間900万㎡以上、焼却で排出される二酸化炭素は192万tに及び、1363万本の杉の年間吸収量にあたる」という。姫井社長は前職が食品関係とあって、この廃棄布の問題は食品ロスの問題と同じではないかと思ったそう。

そこで、姫井社長は2012年に新規事業開発課を立ち上げ、「実現可能性」「成長性」「環境保護」をテーマにイチから構想を練ることに。しかし、当初は思うように事業を進めるこ



昭和天皇が座った椅子は本社で保管されている



染色工場として設置した岡山工場



11代目の姫井 明社長



セイショクは染色のプロ集団だ

とができなかった。数多くのアイデアが飛び交ったが、そのほとんどが二番煎じだったからだ。だがある日、さまざまな色に染めた規格外布を100枚程度重ねて圧縮し、垂直に削ってみたところ、独特のグラデーションが生まれることを発見。さらに布を500〜600枚重ねると、たわみやゆがみが一層増し、水平に削っても模様が現

れるようになったという。こうして誕生したのが、今や同社の看板商品になっている廃棄布のアップサイクル素材（※）「NUNOUS（ニューノス）」だ。約9年かけて開発したこの製品の先進性は実に高く、2021年3月には特許も取得。現在はアートパネルとしてインテリアに用いたり、財布やカードホルダーに加工したりしており、自社の規格外の布はもちろん、他社の規格外の布も受け入れているという。最近ではSDGsの精神と合致するとあって、大手自動車メーカーや海外有名アパレルブランドからも声がかかるなど、多くの大企業から引き合いがあるそうだ。

こうした展開を下支えしているのが展示会・見本市の活用だ。「例えば、会場で知り合った同じ「匂い」のする人に積極的に声をかけ、海外での販売方法や新しい協力関係の可能性を聞いたりします。すると、代理店に

名乗りを上げてくれる人や新たな営業先など、思いがけない出会いが得られるのです。スムーズに営業を進める上で、自分の目と足で得た情報、つながりは何よりも重要な要素になります」と姫井社長は話す。実際、今年3月にはこうした出会いを機に国内時計メーカー「Knot」がストラップにニューノスを使用した新商品を発売するなど、次々と新たな展開が生まれているという。

将来的には「売上の2、3割をニューノスで上げられるようにしていきたいです」と意気込む姫井社長。そして「仕事の内容は時代に合わせて変えながらも、布の『彩り』という核になる部分は大切にしたいと思っています。そして今こそ、第三創業を目指し、さらなる挑戦に取り組んでいきたいと考えています」と決意を新たにしている。

〈会社概要〉

岡山県岡山市
北区中井町2丁目8-7（岡山工場）
Tel 086-224-3281
seishoku.co.jp

※アップサイクル……サスティナブル（持続可能なモノづくりの新しい方法論の一つで、創造的再利用とも呼ばれる。副産物や廃棄物など不要な製品を再利用ではなく、より価値の高いものに変換することをいう。



ホテルのアートパネルになったニューノス。建築インテリア業界からの引き合いが多い



ニューノスは財布や小物入れなどさまざまなものに活用されている



ニューノスの断面図。ゆがみやたるみが独特の模様を醸し出す

瀬戸内海のさまざまな生きものに会える 中国地方最大級の「宮島水族館」

宮島(広島県廿日市市)といえば、世界文化遺産・国宝・日本三景の「厳島神社」が日本を代表する名勝地として有名ですが、実はもう1カ所オススメの観光地があります。厳島神社のすぐ近くの「宮島水族館(みやじマリン)」がそれです。「いやし」と「ふれあい」をコンセプトにした参加・体験型的水族館ならではの展示・コンテンツの魅力と2021年夏にオープンした新エリア「はつこい庵」などのスポットについて、同館経営課主査・学芸員の赤木 太氏にご紹介いただきました。

瀬戸内海の特徴を伝える
瀬戸内海まるごと水族館

世界遺産の島、宮島に立地する宮島水族館は景観に配慮した和風建築の水族館です。「いやし」と「ふれあい」を基本理念に水の生きものをより身近に感じられる参加・体験型の水族館を目指しています。

当館は瀬戸内海国立公園内にある水族館として、瀬戸内海を中心に380種、1万5000点以上の展示生物数を誇り、10のテーマに分けて瀬戸内海の世界などを紹介しています。宮島の干潟や廿日市市の上流から河口域までの里山風景を再現したり、カキいかだを出現させたりと、生態を表現する展示方法がユニークかつ分かりやすいと評判です。海獣エリアではペンギンをはじめ、トドやアザラシ、コツメカワウソなどの動物を展示しており、野外のライブプールでは毎日アシカのライブを開催しています。大型水族館や都市型水族館とは一味違った特徴・魅力を持つ中型水族館として、多くのリピーターや地元の皆様にも親しまれています。

ところで、宮島水族館には「みやじマリン」という愛称がありますが、これは2011年のリニューアルに際し



水の生きものを知り尽くしたエキスパート、宮島水族館学芸員の赤木 太氏

て一般公募で選ばれたものです。世界遺産の「宮島」と瀬戸内海の「海」に隣接する水族館というイメージにマッチし、親しみやすく覚えやすいということで選ばれました。

そんな宮島水族館の前身は1959年設立の広島県立水産資源研究所です。その後、旧宮島町に移管され、2005年には廿日市市との合併により宮島町立宮島水族館から宮島水族館に改称。さらに11年に大規模リニューアルを行い、瀬戸内海をテーマにした水族館としてグランドオープンしました。なお、グランドオープンからこれまでの来場者数は500万人以上となっています。

新エリア「はつこい庵」オープン
「いやし」をもたらし「美の鑑賞空間」

21年8月、宮島水族館に新エリア「はつこい庵」がオープンしました。水



「いやし」をもたらし「美の鑑賞空間」はつこい庵(2021年8月オープン)



海のめぐみ(1階)。広島を代表する海の風景「カキいかだ」を再現。海中の「カキいかだ」の様子は地元の人でもなかなか目にするのではないそう



宮島水族館入口玄関。宮島水族館までは宮島口桟橋からフェリーで10分。下船後徒歩25分。厳島神社出口からは徒歩5分の距離



海に立つ「厳島神社」。干潮時にはシンボルの大鳥居のすぐ側まで行くことができる



山紫水明(さんしすいめい)は日本古来の川の姿を再現した淡水の水中庭園。ここでは絶滅のおそれのある希少種を展示



水紋鏡(すいもんきょう)と吊り水槽。嚴島神社の「鏡の池」をモチーフとした水盤を取り入れた水量5トンの円錐型水槽。透明の球形の吊り水槽にも金魚が



「はっこい庵」入口の灯籠門(とうろうもん)。提灯をイメージした装飾で来場者を出迎え、幻想的な空間を演出する

源豊かな甘日市市の佐伯地域で育てられた錦鯉や金魚などが展示され、名勝・宮島を意識した美しい「和」のデザインが印象的な癒しの空間になっています。また、映像や音響を組み合わせた演出、球体や屏風形などさまざまな形の水槽も注目されています。

鯉を中心とした展示施設は日本国内でも珍しいそうですが、実は広島県は新潟県に次ぐ国内2位、西日本一の錦鯉の産地であり、錦鯉養殖70年近い歴史を持つ廿日市市佐伯地区には広島県唯一の錦鯉の競り市場「佐伯錦鯉市場」があります。「泳ぐ宝石」とも言われる豪華絢爛な錦鯉の展示を通して、廿日市市の地元産業である養鯉業を広くアピールすることにもつながると思います。

「はつこい庵」にやってきた
2頭のミナミアメリカオットセイ

今年2月21日にこの「はつこい庵」でデビューしたのが、ウルグアイからやってきた2頭のミナミアメリカオットセイ（推定年齢3歳のメスと1歳未満のメス）です。この種のオットセイの公開は中国地方では初めてとなります。2頭の名前は公募で「サクラ」と「カエデ」に決定しました。とてもキュートなオットセイなので、錦鯉や金魚

の優雅な姿とあわせて鑑賞いただきたいと思っています。

またコロナ禍にあつては、細心の注意を払いながら、イベントなどを実施しているところです。その一つが春期特別企画展「はつこいものがたり〜コイに恋しよ〜」です。5月8日（日）まで開催します。20品種550点の鯉を展示している他、イベントの一環として家庭で眠っているこいのぼりを寄付していただき、館内外に展示させていただきます。

今後、コロナ禍が落ち着いたら、当館の基本理念である「ふれあい」にもとづき、体験などのイベントを積極的に実施していきたいと思います。「芸の宮島 厳島神社」にお越しの際にはぜひとも宮島水族館にもお立ち寄りください。

宮島水族館

広島県廿日市市宮島町 10-3

TEL 0829-44-2010

開館時間:9:00 ~ 17:00

休館日：なし

(点検などのため臨時休館日あり)

入館料:高校生以上1420円

(はっこい庵も鑑賞可能)

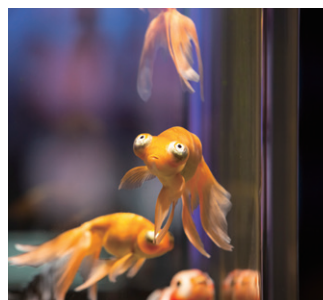
miyajima-aqua.jp



南米・ウルグアイから新しい仲間、2頭の
愛らしいミナミアメリカオットセイが「は
つこい庵」でデビュー



登竜門(とうりゅうもん)は古代中国の伝承「鯉は滝を登りきると龍になる」をヒントにした展示。スクリーンでは天空を目指す鯉の雄姿と躍動美が映し出される



百花繚乱(ひゃっかりょうらん)ではさまざまな金魚を展示



四季池畔(しきちはん)は水槽の形状を屏風に見立てて色彩が変化するバックライトを用いた水量5.8トン水槽。色とりどりの錦鯉が泳ぐ豪華絢爛の四季絵巻

MJSソリューションの紹介

MJSは多彩な製品・サービスを提供しています。本コーナーでは、その中でも会計事務所の先生方にぜひ知っていただきたいソリューションを厳選してご紹介します。

【今月のソリューション】「かんたんクラウド会計の電子帳簿保存法対応予定機能」

小規模事業者向けにも 電帳法対応

MJSは、小規模企業および個人事業主向けクラウドサービス「かんたんクラウドシリーズ」において、改正電子帳簿保存法（以下、改正電帳法）で定める国税関係帳簿の電子保存に加え、新たにスキナ保存、電子取引にも対応します。

同シリーズには、会計・給与サービスである「かんたんクラウド会計 Basic / Plus」「かんたんクラウド給与 Basic / Plus」、電子ファイルを保存・共有できるクラウド上の保管サービス「かんたんクラウドファイルBOX」があります。

このたび、「かんたんクラウドファイルBOX」において、電子取引に該当するファイル（請求書・領収書・契約書など）を「かんたんクラウドファイルBOX」にアップロードし、電子取引ファイル保存時にタイムスタンプを自動付与する機能を新たに標準機能として搭載します。電子取引ファイルの一覧表

示、証憑検索、証憑表示およびダウンロードにも対応し、電子的に授受した書類の電子保存に対応します（2022年7月予定）。

また、「かんたんクラウド会計 Basic / Plus」において、「仕訳明細への証憑ファイル添付」「証憑取込時のタイムスタンプ自動付与」する機能を新たに標準機能として搭載します。取り込んだ証憑ファイルは仕訳情報と紐づけタイムスタンプを自動付与し、保管します。日付・金額・取引先などによる検索や証憑の表示およびダウンロード機能も搭載し、スキナ保存要件に対応します（22年10月予定）。

2カ月間無料でお試し可能

MJSの会計事務所向けの「ACELINK NX-Pro」をはじめ、中堅・中小企業向け各種ERPシステムでは、既に22年の法改正に準拠し国税関係帳簿の要件を満たした電子保存に対応しており、仕訳に紐づく証憑のタイムスタンプ付与、検索などの要件を満たした

スキナ保存にも対応済みです。また、21年12月には電子取引・スキナ保存・電子契約のための証憑書類をデータセンターに保存できるクラウドサービス「MJSeedキュメントCloud」の提供を通じ、電子的に授受した書類の電子保存を可能とし、改正電帳法に対応しています。

今回、「かんたんク

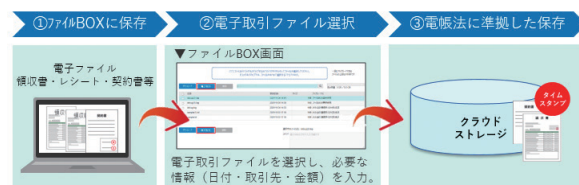
ラウドファイルBOX」における電子取引、ならびに「かんたんクラウド会計 Basic / Plus」におけるスキナ保存の対応により、小規模企業や個人事業主の改正電帳法への対応を支援します。なお、23年10月1日よりスタートする資格請求書等保存方式（インボイス制度）についてもシステム対応の準備をしております。取引先の資格請求書発行事業者の登録や免税事業者からの課税仕入れにかかる経過措置の対応などの機能を搭載予定です。

そして、22年4月1日より、

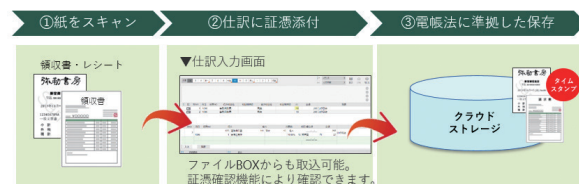
詳しくは最寄りのMJS支社・営業所にお問い合せください。

「かんたんクラウド」の会計、給与の Basic / Plus プランにおいて、申し込みから2カ月無料の「試用期間」を設けており、気軽にお使いいただけるようになっていきます。

改正電帳法に対応し、今後も安心して利用できる「かんたんクラウド」、顧問先様の業務効率化支援にぜひご活用ください。



「かんたんクラウドファイルBOX」電子取引対応イメージ

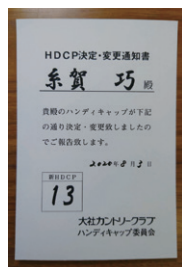


「かんたんクラウド会計Basic/Plus」スキナ保存対応イメージ

「私の趣味について」

中国ミロク会計人会

島根県出雲市 糸賀 巧



一昨年に受領したハンディキャップ決定・変更通知書です

私の趣味といえば、ゴルフ、競馬、麻雀です。年に数回は一日のうちに3つの趣味を全て満喫することもあります。そのような日には、家に帰ると、妻がとても優しい表情で迎えてくれます（笑）。今回はゴルフについて紹介させていただきます。

ゴルフの魅力は多々あると思いますが、一般的には、日々の仕事から離れ圧倒的な緑と青空の下、四季折々の美しいゴルフ場を歩き回って、白球を打ち、汗をかくことではないでしょうか。私は、北海道から沖縄まで各地のゴルフ場に足を運んだり海外でゴルフをした経験もあります。ご当地の食事を楽しんだりすることなど、他の趣味やスポーツでは味わうことのできる魅力もあるように思います。また、年齢も性別も異なる仲間

が一緒になって楽しむことができるスポーツですし、ファッションを楽しんだりすることもできるなど、その魅力は多種多様なものと言えます。

しかし、ゴルフの最大の魅力は、非常に難しいスポーツであることではないかと思っています。それも技術的な難しさもありますが、やはりメンタル的な難しさも中途半端ではないように感じます。ゴルフというスポーツは、1ラウンド18ホールを4時間から5時間かけてプレーしますが、そのうち実際にショットやパットをしている時間は、3分程度しかないそうです。意外と思われるかもしれませんが、実際にプレーしている時間は信じられないほど短くてトータルで1%しかないということになります。それ以外の時間は、同伴者と歩いたり他の人のショットを待っていたり、次のプレーのクラブ選択を考えたり、直前のプレーを悔やんだりしている時間なのです。だからこそ、余

計なことを考えたり心配になったりします。そして、思考を巡らせた結果、ミスショットに繋がることがあります。無心になれたら、どれほど楽にプレーできるのだろうかと思っています。残念なことに、プレッシャーがかかる場面になればなるほど、私のような凡人はミスショットをしてしまう傾向にあります。ゴルフというスポーツの醍醐味はこのメンタル面の難しさという自らの精神鍛錬にあるように思えて仕方ありません。人生に置き換えてみても通じるものがあり、自分への挑戦であり、目の前の現実と常に向き合い、あらゆるシチュエーションでベストを尽くすことにその面白さがあるように感じます。

現在の目標はシングル・プレイヤーの仲間入りをすることです。ゴルフというスポーツに出会えたことに感謝し、これからもゴルフを楽しみ、人生の最良の趣味として付き合うことができれば幸せに思います。

表紙の写真



「大原美術館」
(岡山県倉敷市)

1930(昭和5)年に設立された日本初の私立西洋美術館です。倉敷の文化発展に貢献した事業家・大原孫三郎によって創立されました。本館にはエル・グレコ作「受胎告知」、クロード・モネ作「睡蓮」、ルノワール、ゴーギャンなど、有名な西洋の名画が数多く展示されています。(岡山観光WEBより)

MJSより

製品解説の動画などをYouTubeで配信中！



MJS YouTube
公式チャンネル

税理士事務所 CHANNEL

発行 株式会社ミロク情報サービス
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-29-1
TEL. 03-5361-6309
(経営企画・広報IRグループ)

発行人 是枝周樹

編集企画 ミロク会計人会連合会広報委員会
ミロク会計人会事務局、
経営企画・広報IRグループ

監修 ミロク会計人会連合会広報委員会

配信制作 東方通信社

印刷 耕文社

※本誌に掲載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。禁無断転載

ホームページにて本誌データを公開しています！こちらをご覧ください

ミロク会計人会

検索

<https://www.mirokukai.ne.jp/channel/index.html>



AWS の導入からセキュリティ強化までワンストップで支援

セキュアクラウドファイルサーバー

ファイル自動暗号化 + AWS

ファイルサーバーの
クラウド移行により
運用負荷を軽減

ファイル暗号化で
セキュリティを担保

クラウド構築支援
サービスによる
包括的サポート



INTERSAFE
FileProtection

アップロードするだけで
自動で暗号化



クラウド上の
ファイルサーバー

AWS

お問い合わせ

アルスシステムインテグレーション株式会社

Web : <https://www.alsi.co.jp/>

Email : ssg@alsi.co.jp